

助詞

格助詞

…(が・の・を・に・へ・と・より・にて・から・して)

格助詞「の」「が」

- ① 主 格(ガ)
- ② 連体格(ノ)
- ③ 同 格(デ)
- ④ 準体格(ノモノ)
- ⑤ 連用格(ノヨウニ)

…「が」には連用格はないので注意!

〈同 格〉

体言 + の :: 連体形

が に を

※「の」の上の体言を「::連体形」の下に挿入して意味がつながる場合、「の」は同格で「で」と訳す。
連体形の下に「を・に・が」があることが多い

体言同格 形容詞・連体

・色濃く咲きたる木の様体うつくしきが侍りしを

(「色濃く咲いている木で姿が立派な木がございま
したので」)



より

① 起点（～カラ）

- ・寝殿より御堂の廊にかよふ女房
- （＝寝殿から御堂に通じる廊下を通る女房）

② 経過（～ヲ通ツテ）

- ・前より行く水
- （＝前を通って流れる水）

③ 即時（～スルトスグニ・～ヤイナヤ）

- ・まゐりつくより
- （＝参上するとすぐに）

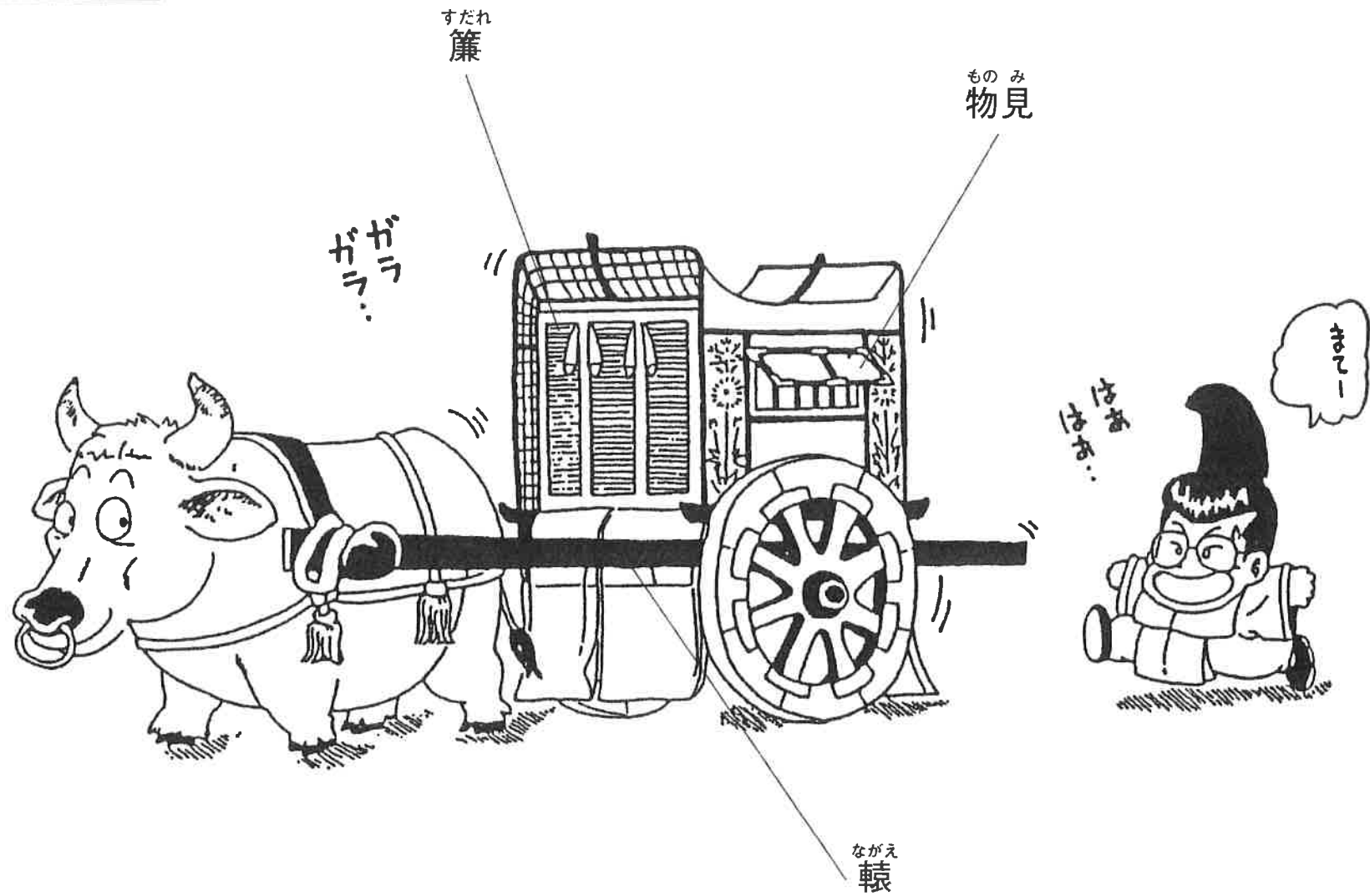
④ 手段（～デ）

- ・徒歩かちより
- （＝徒歩で）

⑤ 比較（～ト比ベテ）

- ・都の空より雲の往ゆき来きも早はやき心こころちして
- （＝都の空よりは雲の行き来も早いように感じられて）

牛車



縁側と牛車の床の
高さはいっしょよ

